

各 位

株式会社シンプレクス・テクノロジー
(コード番号:4340 東証一部)

大証 FX 対応版「SPRINT」を取引参加者 5 社が採用

さらに、マーケットメイカー向け大証 FX 取引ゲートウェイシステムをマネーパートナーズに提供

株式会社シンプレクス・テクノロジー(本社:東京都中央区 代表取締役社長:金子英樹)は、2009年7月21日に創設される取引所外国為替証拠金取引「大証FX」(*1)に対応した個人投資家向けインターネット取引サービス「SPRINT」(*2)が、取引参加者5社に採用されたことをご知らせいたします。さらにシンプレクス・テクノロジーは、気配値の提示義務を負うマーケットメイカー向けの大証FX取引ゲートウェイシステムを、株式会社マネーパートナーズ(本社:東京都港区 代表取締役社長:奥山泰全)に提供いたします。

大証FX対応版「SPRINT」は下記5社のほか、2009年7月21日以降に大証FXに参加を予定しているFX事業者4社からもすでに内定を得ております。シンプレクス・テクノロジーは、これらの取引参加者向けの大証FX関連サービスをUMS事業(*3)の一環としてSaaS型(*4)で金融機関に提供予定であり、引き続き当該サービスの営業を強化してまいります。

大証FX対応版「SPRINT」採用企業 (五十音順)

 インヴァスト証券 INV@ST インヴァスト証券株式会社	2009年7月21日 サービス開始予定
 光世証券株式会社 光世証券株式会社	
 コスモ証券 コスモ証券株式会社	
 そしあす証券 そしあす証券株式会社	
 ひまわり証券 sec.himawari-group.co.jp ひまわり証券株式会社	

マーケットメイカー向け大証FX取引ゲートウェイシステム採用企業

 Money Partners 株式会社マネーパートナーズ	2009年7月21日 サービス開始予定
--	------------------------

株式会社シンプレクス・テクノロジー (東証一部:4340 <http://www.simplex-tech.co.jp/>)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング 15 階

■サービス導入に関するお問い合わせ先

営業担当: 藤野、溝渕

eMail: info@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6756

■報道関係の方からのお問い合わせ先

広報/IR 担当: 平田

eMail: ir@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6750

■大証 FX 対応版「SPRINT」の主な特長

- 全機能(対顧客、社内管理、帳票類)をオールインワンで提供
- リッチクライアント(*5)、WEB ブラウザ、モバイル WEB の 3 チャネルに対応

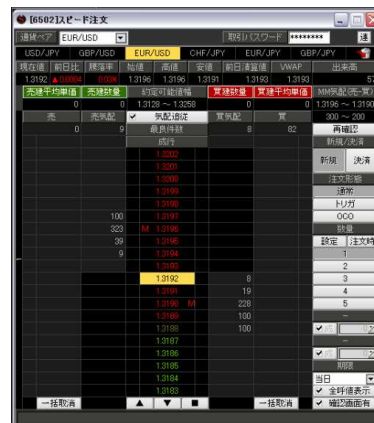
●業界最強の発注機能を搭載

板発注、チャート発注、複合発注(IFD、OCO、IFDOCO)、指値、成行、指成など多彩な執行条件に対応予定。

●フルアウトソースで高信頼性を誇る安定したサービス運用

●完全従量課金モデルを採用した ASP コースを設定

初期費用と月基本費用が発生するカスタムコースの他、初期費用と月基本費用を無料とし、取引枚数に応じて課金をおこなう完全従量課金モデルを設定。取引参加者はシステム投資リスクを低減しながら、短い導入期間で大証 FX に新規参入することが可能。



▲板画面イメージ

開発中の画面のため、実際の提供画面とは異なります。

■用語解説

- *1 取引所外国為替証拠金取引とは、OTC(相対取引)の様に FX 事業者と直接取引するのではなく、取引所にて行う為替取引です。大阪証券取引所が 2009 年 7 月 21 日に創設を予定している取引所外国為替証拠金取引市場では、「板」を用いたオークション方式によりインターバンク市場の直物(スポット)取引価格を対象とした外国為替証拠金取引が行われる予定です。また、価格形成の円滑化を図るため、常時売り買い気配を「板」に提示する義務を負うマーケットメーカー制度が導入される予定です。
「大証 FX」とは、大阪証券取引所の取引所外国為替証拠金取引の愛称です。
- *2 SPRINT(スプリント)とは、シンプレックスの個人投資家向けインターネット取引サービスの総称です。
- *3 UMS(ユーエムエス)事業とは、「Universal Market Service(ユニバーサル・マーケット・サービス)事業」の略称です。シンプレックスが自社で企画・投資(開発・保守・運用)を行い、そのシステムをSaaS型サービスとして金融機関に提供する事業です。「成功報酬型」の課金体系を採用している点が特長です。
- *4 SaaS(サーズ)とは、「Software as a Service(ソフトウェア・アズ・ア・サービス)」の略称です。システムを顧客に納入するのではなく、開発ベンダーが自社でシステムを開発・運用し、そのシステムが実現する機能をネットワークを通じて顧客に提供する仕組み・サービスのことを指します。
- *5 リッチクライアントとは、専用のソフトウェアをダウンロードすることで、標準的なウェブアプリケーションよりも高い操作性・表現力・機能性を実現するアプリケーションの総称です。